【取組内容】 個別最適な学びと協働的な学びを一体的に進める…相互参照(情報共有)

低学年では、Chromebookの使い方や学習規律を身に付けることに重点を置いているが、低学年の段階から、少しずつChromebookを活用した相互参照をしやすい環境づくりに努めている。中学年では、スライドを活用した 表現活動を行い、いつでも友達の考えをお互いに参照することができるようにしている。また、高学年では、スライドに限らず、ドキュメントやスプレッドシート、オンラインホワイトボード等を活用して、お互いの作成物を参考にしながら、調べ活動やまとめ活動を進め、友達と意見交流する機会を多く設定している。相互参照をきっかけに友達と活発な意見交流が行われ、積極的に意見を交流することによって、児童が自分の考えを広げたり、深めたりすることにつながっている。



